

高大連携授業「共同の学び」講座 香川大学経済学部（岡田ゼミ）

- 1 日 時：令和4年9月26日（月）2校時～3校時
- 2 対 象：英語実務科1年生
- 3 講 師：香川大学経済学部 岡田徹太郎教授 ゼミ生のみなさん（7名）
- 4 場 所：本校会議室
- 5 内 容：英語実務科1年生33名を対象に、「少子高齢化の経済学」と題して岡田教授とゼミ生のみなさんによるワークショップを実施しました。大学生のみなさんがパワーポイントを使って説明し、各グループで話し合ったのち、他のグループと共有しながら学びを深めました。事後アンケートでは「用語が難しかったが、大学生の方がうまく話し合いを進めてくださって楽しく学べた」「これまで持っていた固定概念がまちがっており、データを見て自分で考えていくのが大切だとわかった」などの意見が見られました。



大学生による説明



グループ代表生徒の発表

「総合的な探究の時間」成果発表会

- 1 日時：令和4年9月22日（木）1校時～2校時
- 2 対象：英語実務科3年生
- 3 場所：本校会議室
- 4 内容：今年は個人研究20、グループ研究8に分かれ、それぞれの課題について実験や調査、考察し、その成果をスライドを提示しながら説明しました。仮説とは異なる結果になったり、アンケートやインタビューをし、課題を絞り込んで成果をまとめたりと聞きごたえのある発表となりました。



発表の様子

発表一覧

- ・日本とフランスの都市は何がちがうか？その要因とは？
- ・どうやって酵母を使ってパンを作るの？
- ・脳の性別と本当の性別は別々なのだろうか？
- ・紙でも衝撃吸収できるのか？
- ・劣等感ってどんな感情？
- ・日本とほかの国々との違いはあるか？
- ・時給1000円は高いの？
- ・TikTokによる影響は？
- ・民主的なリーダーと専制的なリーダー、私たちにとってどちらがよいか？
- ・ディズニーキャストの接客の何がゲストを幸せにしているのか？海外パークとの接客の差は何か？
- ・発達障害を持つ子どもとその家族が生きやすい社会の実現のために何ができるか？
- ・実際に自分の身の回りにどれくらい貧血で悩んでいる人がいるのか？
- ・戦争をなくすために私たちにできることは何か？
- ・悩みを抱える人に対し、声掛けで助けることはできるのか？
- ・家庭の食品ロスを防ぐため、私たちに何ができるのか？
- ・デジタル化が及ぼす生活への影響は？
- ・どんな音楽が勉強中の集中力を高められるか？
- ・なぜ男性の保育士・幼稚園教諭が少ないのか？
- ・高商の制服に女子用のズボンがあったらあなたははいてみたいですか？
- ・児童虐待やその影響についてよく知ってもらうには？
- ・瀬戸内海の家ゴミを減らすには？
- ・高校生はピンクリボン活動について知っているのか？
- ・百人一首の魅力とは？
- ・日本でのジェンダー問題はどのように解決していけるか？
- ・子ども食堂をもっと知ってもらい、誰でも行きやすい場所にするために私たちにできることは何か？
- ・パッケージデザインの良しあしで高校生はそのお菓子を買いたくなるか？
- ・高商キャラがいたら楽しいかも？
- ・女性の就業率のM字カーブを解消するには？



校長先生にご講評をいただきました。